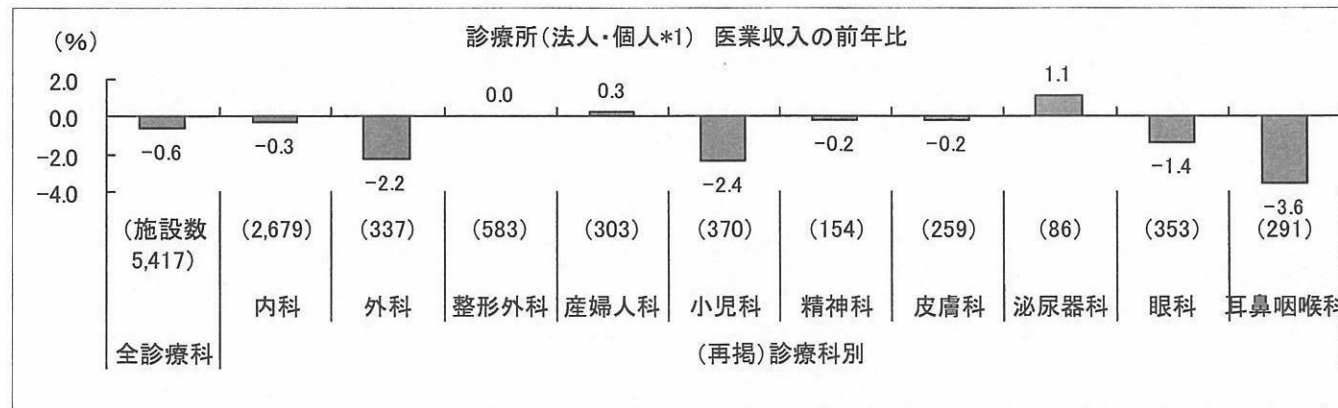
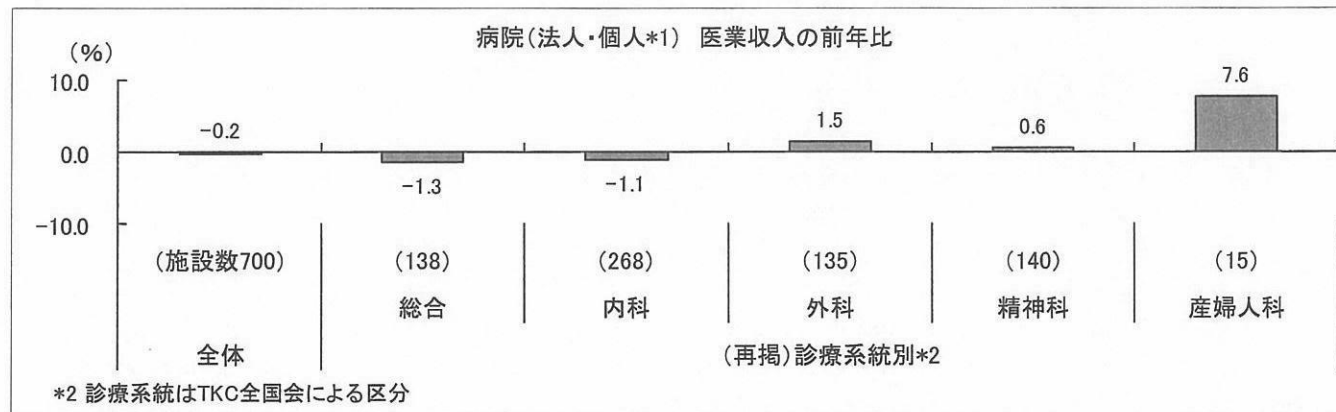


# (参考) 病院・診療所 医業収入の前年比

病院は、診療系統により増減が分かれたが、全体では減収であった。  
 診療所は、整形外科、産婦人科および泌尿器科を除いて減収であった。外科、小児科では前年比▲2%以上、耳鼻咽喉科では前年比▲3%以上の落ち込みとなった。

医業収入の前年比

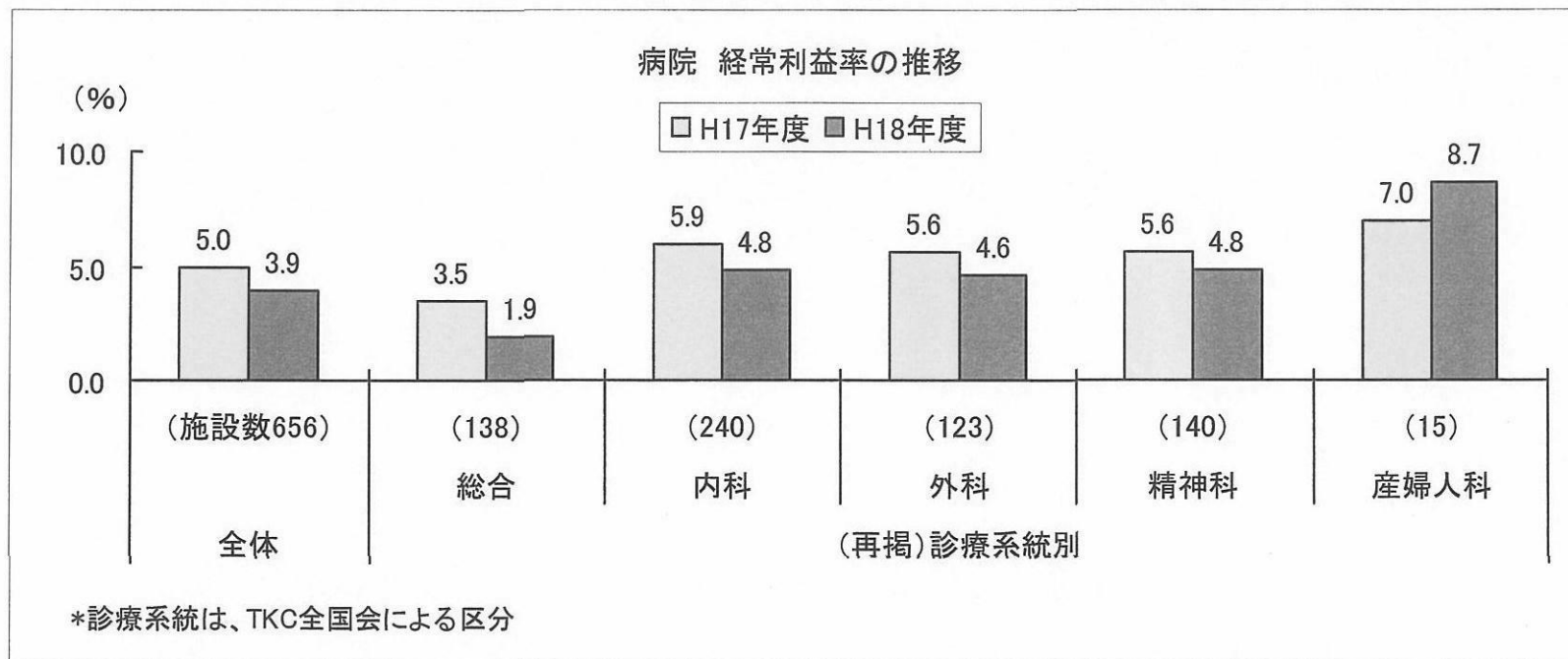


\*1 法人、個人に分かれているデータを、診療科ごとに加重平均して算出した。

\*TKC医業経営指標は、TKC全国会(会員数約9,500名の税理士、公認会計士のネットワーク)による編纂。第三者による信頼性の高いデータとして日本医師会が提供を受け、分析している。

## (参考) 病院(法人) 経常利益率—診療系統別—

経常利益率は、総合病院では1.6ポイント低下し、1%台になった。  
 内科系、外科系でも1ポイント以上低下した。  
 産婦人科のみ上昇したが、施設数が少ないので参考値にとどめたい。



\*TKC医業経営指標は、TKC全国会(会員数約9,500名の税理士、公認会計士のネットワーク)による編纂。第三者による信頼性の高いデータとして日本医師会が提供を受け、分析している。